

仕 様 書

1. 調達目的

大阪大学に既設のテレビ会議システムについて、安定した通信環境を維持することを目的として、老朽化したサーバ群（ゲートウェイ装置及び多地点接続装置）を更新するものである。

2. 調達物品名

大阪大学テレビ会議システムサーバ群 更新 一式

(内訳)

- ・ゲートウェイ装置

リボン・コミュニケーションズ(株)製

EdgeProtect7301 25 ビデオセッションモデル 7301:EdgeProtect 25 1台

- ・多地点接続装置

米国ポリコム社製

Polycom RealPresence Collaboration Server 1800 Entry Level for Japan -
15x720p30/30xSDp30 ポート構成 IPのみ RPCS1810E-015 1台

3. 納入期限

令和2年3月31日(火)

4. 搬入、据付、配線、調整等

(1) 総論

- ・ 搬入、据付、配管、配線接続、ネットワーク及び既存設備との物理的接続・調整、ソフトウェアのインストール、撤去等に要するすべての作業を行い、必要となる費用等は、受注者で負担すること。
- ・ 本システムを最適な条件でサービスするためのシステム設計、オプション、パラメータ設定内容に関して、本学と協議し、必要な作業を行うこと。
- ・ 作業にあたっては、事前に作業内容及び日程・時間について本学と十分に調整し、計画的に行うこと。
- ・ 設置及び撤去作業に伴う建物等への損傷（破損・汚損）を防止するため、受注者は適切な資材を用いて適切な方法で養生を実施すること。
- ・ 配線ケーブルにはすべて接続先を示すラベルを付けること。ラベルへの記載事項は本学担当者と協議の上決定すること。

- ・ 開梱した梱包資材及び残余資材は、速やかに回収し、受注者の負担において適法に処理すること。
- ・ 撤去した機器は、移行完了後、適法に廃棄すること。
- ・ 納入検査確認後 1 年間は、通常の使用により故障した場合の無償修理に応じること。
- ・ 本システムの検収後 2 カ月の間に、本システムで導入した機器やソフトウェアにエラーが発生していないか 2 回以上ログを確認し、エラーが発生していた場合は調査および対応を行うこと。

(2) 各論

- ・ ゲートウェイ装置及び多地点接続装置（以下、「基幹サーバ」という。）は、サイバーメディアセンターIT コア棟 2 階サーバ室に設置すること。設置に必要なラックと電源は本学が用意する下記のものを使用すること。基幹サーバ全体の設置取り付け高さは 21 ユニット以内に収めること。ラック内の設置場所については本学担当者と協議のうえ決定すること。

i. ラック：日東工業製 FSS100-720EKN

ii. 電源：100V/20A（NEMA 規格 5-15R）（2 本まで）、100V/30A（NEMA 規格 L5-30R）（2 本まで）

- ・ 基幹サーバはサイバーメディアセンターIT コア棟 2 階サーバ室の ODINS スイッチと接続し、本システムのネットワークを構築すること。

5. 調達仕様

- ・ 別紙 1 接続概念図を基に、調達物品を以下が行えるよう設置・調整すること。
 - ① 学内各所に設置している既存端末（別紙 2 端末リスト参照）間の内線番号呼び出しが可能であること。
 - ② 本学テレビ会議システムのネットワークと異なるグローバル IP アドレスの各種端末（テレビ会議端末、ノート PC、iOS、Android）（以下グローバル端末と記載）と同システムのネットワーク内にある各端末（以下プライベート端末と記載）の間で双方向の内線番号呼び出しが可能であること。
 - ③ プライベート端末の内線番号呼び出しを可能にしたグローバル端末のプロビジョニングが可能なソフトウェアライセンス 25 式を本調達に含むこと。
 - ④ ラックマウント型無停電電源装置を本調達に含むこと。10 分以上電源保護ができる常時インバーター方式とし、1000VA 以上の出力能力を有すること。サイバーメディアセンターIT コア棟 2 階サーバ室内のラックに設置し、基幹

サーバ機器類の電源保護を行うこと。

⑤ 会議予約が行えるよう構築すること。

- ・ 吹田、豊中、箕面の各キャンパス、中之島センター及び東京オフィスに配置されている既存端末 80 台について、基幹サーバへアクセスするための設定を行い、現地にて通信確認、映像音声の確認を行うこと。なお、下記 4 地点についてはホール調整室内に設置されているため、映像音声の確認に現地管理業者の立ち会いが必要となり費用が発生する。費用は受注者で負担すること。

- ① 吹田キャンパス コンベンションセンター MO ホール
- ② 吹田キャンパス 銀杏会館 3 階阪急電鉄三和銀行ホール
- ③ 豊中キャンパス 大学会館講堂
- ④ 中之島センター 佐治敬三メモリアルホール

また、下記 3 地点では、既存 AV システムとの連携を行うこと。

- ① 豊中キャンパス 総合図書館 6 階ホール
- ② 吹田キャンパス 生命科学図書館 4 階会議室
- ③ 吹田キャンパス 本部事務機構役員会議室

- ・ 本学東京オフィスと VPN を構築すること。東京オフィスの既存テレビ会議端末 3 台を VPN 経由で基幹サーバに接続できるよう設定変更を行うこと。上記 3 台が所属していた既存ルーターのテレビ会議に関するパラメーターの設定変更を行うこと。

なお、東京オフィスには現在 5 式のテレビ会議システムがあり、既存ルーター配下の残り 2 式に影響を与えないようにするため、コンフィグ変更作業は既存ネットワーク管理業者に委託すること。

VPN 装置 1 対向は本調達に含むこと。VPN 装置はスループット 2Gbit/s、VPN スループット 1Gbit/s 以上であること。VPN 方式は L2TP/Ipssec とし、多重コンフィグ管理機能を有すること。また、本学東京オフィスにある既存ルーターと同一メーカー（ヤマハ製 RTX シリーズ）であること。

6. 情報セキュリティ

- ・ 情報セキュリティ及び個人情報保護について保護措置を講ずる体制を整備しており、ISO/IEC27001(JIS Q 27001)「情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)」認証が取得済みであることを証明すること。
- ・ 作業に伴い情報セキュリティインシデントが発生した場合は、本学へ報告し、本学担当者と協議のうえ対応を行うこと。
- ・ セキュリティ対策を行わなかった結果、本学のシステム又はサービスに影響が発生

した場合は、受注者の責任を問い、本学から受注者に損害賠償を請求できるものとする。

- 本学が開示した情報及び本作業の履行上知り得た一切の事項については、いかなる場合にも、本学が開示することを認めていない第三者に開示又は漏えいしてはならないものとし、そのために必要な措置を講ずること。本学が提供した情報を第三者に開示する必要がある場合には、事前に本学と協議し、了承を得ること。
- 作業に関するデータや資料は事前に許可した機器や保存先に格納すること。
- データその他本作業の履行上発生した納入成果物については、本学の許可なしに、作業実施場所から外部に持ち出し及び外部からアクセス可能な状態にしないこと。

7. その他

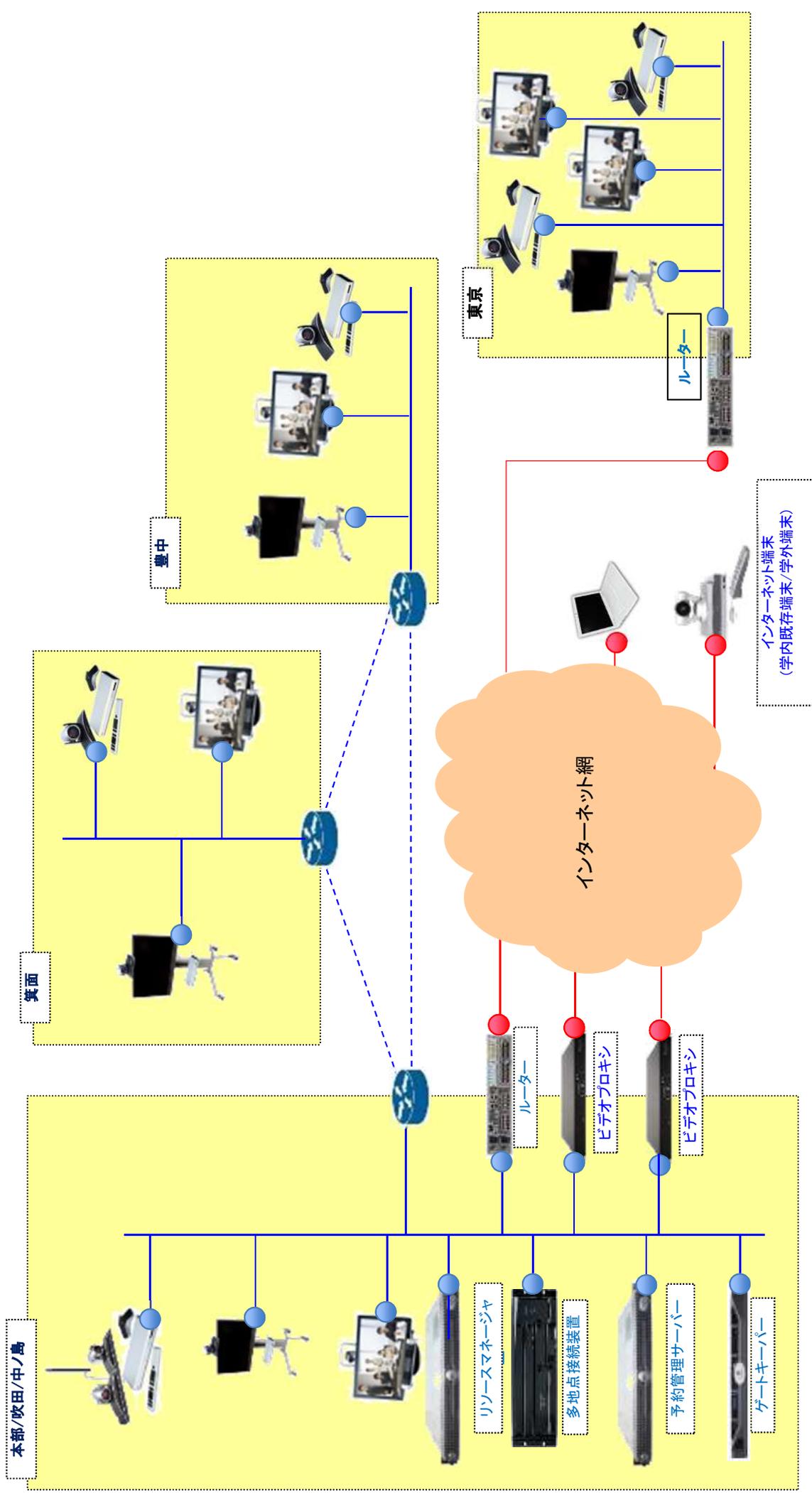
- 本システムに関する利用者向けマニュアル、管理者向けマニュアル及び完成図書を電子媒体及び紙媒体（各1部、日本語）で提供すること。電子媒体のファイル形式は元データ（pptx 又は docx）および PDF の2種類とし、テキスト検索や PDF のしおりに相当する機能を利用し、利便性を考慮したうえで、CD-R 又は DVD-R に収録すること。なお、完成図書としては以下の文書を含めること。

- ① システム設計書
- ② システムの全体構成図（ラック搭載図、電源接続図、物理ネットワーク構成図、論理ネットワーク構成図）
- ③ パラメータシート
- ④ 導入物品に関するカタログ（仕様や機能が明記されたもの）
- ⑤ 動作テスト結果（テスト内容とその結果が記載されたもの）

以上

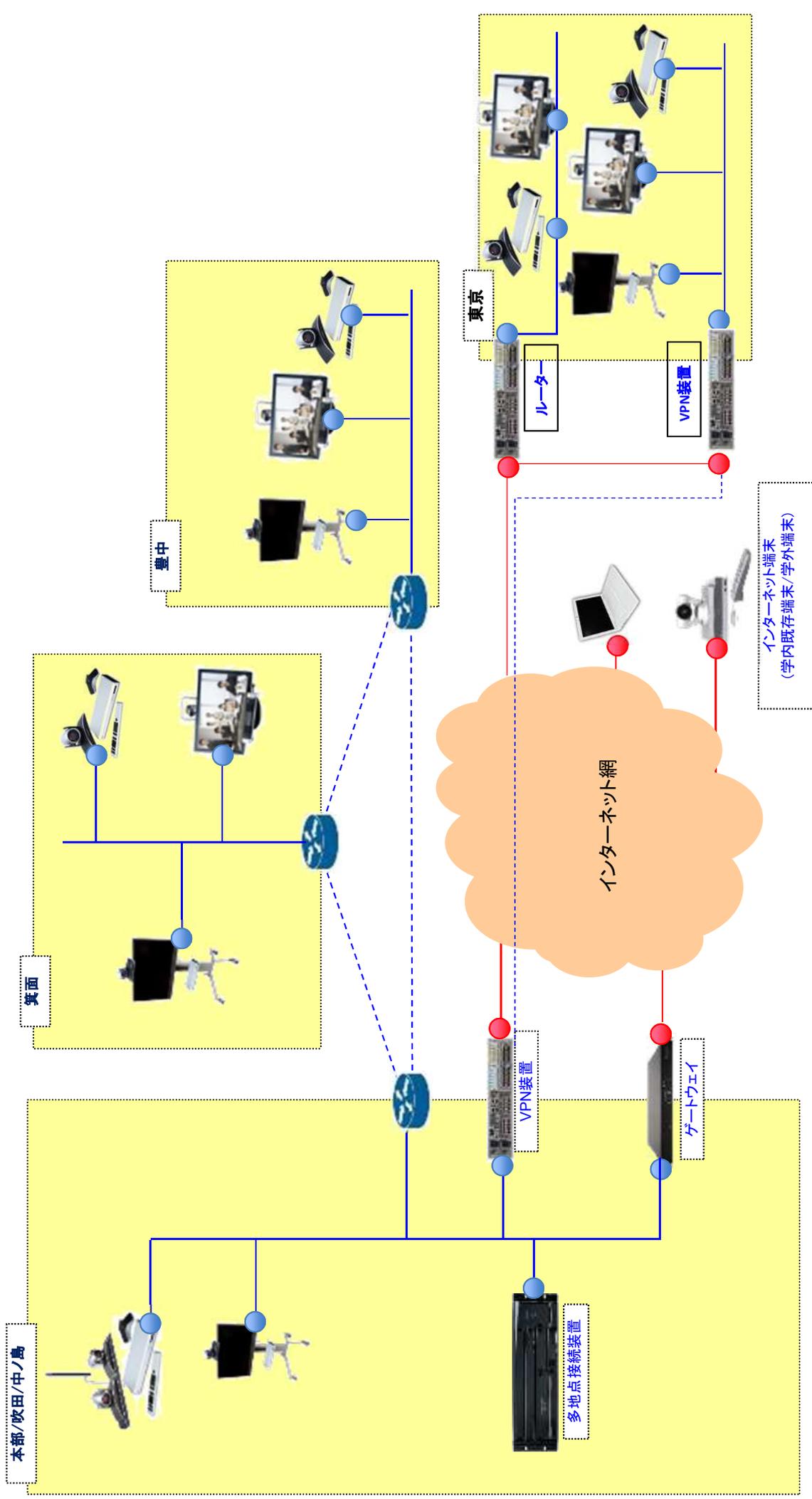
別紙1 接続概念図 (既存)

- グローバルアドレス
- プライベートアドレス



別紙1 接続概念図 (更新後)

- グローバルアドレス
- プライベートアドレス



インターネット端末
(学内既存端末/学外端末)

テレビ会議システム端末リスト（令和元年11月現在）

地区	部局名	設置場所名
1 豊中	文学研究科	大会議室
2 吹田	人間科学研究科	研究科長室
3 吹田	人間科学研究科	会議室 A
4 箕面	外国語学部	B棟 2階 ミーティングルーム
5 豊中	法学研究科	文経法本館 2階 法学研究科長室
6 豊中	法学研究科	法経研究棟 4階 中会議室
7 豊中	高等司法研究科	文法経本館 2階 研究科長室
8 豊中	高等司法研究科	法経研究棟 4階 大会議室
9 豊中	経済学研究科	文法経本館 2階 経済学研究科長室
10 豊中	経済学研究科	文法経本館 2階 小会議室
11 豊中	理学研究科	研究科長室
12 豊中	理学研究科	ミーティングルーム
13 吹田	医学系研究科	医学部共通棟 3階 研究科長室
14 吹田	医学系研究科保健学専攻	学科長室
15 吹田	医学系研究科保健学専攻	小会議室
16 吹田	歯学研究科	研究科長室
17 吹田	歯学研究科	小会議室
18 吹田	薬学研究科	薬学研究科 1号館 1階 事務長室
19 吹田	薬学研究科	薬学研究科 1号館 1階 研究科長室
20 吹田	工学研究科	研究科長室
21 吹田	工学研究科	管理棟 3階 会議室 1
22 豊中	基礎工学研究科	研究科長室（基礎工学A棟 2階）
23 豊中	基礎工学研究科	基礎工学A棟 2階 名誉教授室
24 豊中	言語文化研究科	言語文化A棟 2階 210号 研究科長室・専攻長室
25 豊中	言語文化研究科	箕面キャンパス倉庫
26 豊中	国際公共政策研究科	研究科長室
27 豊中	国際公共政策研究科	国際公共政策研究科棟 会議室
28 吹田	情報科学研究科	A212中会議室
29 吹田	情報科学研究科	B124事務長室
30 吹田	生命機能研究科	生命システム棟 2階 研究科長室
31 吹田	連合小児発達学研究科	研究科長室（医学系研究科基礎研究棟 2階）
32 吹田	連合小児発達学研究科	連合小児発達学研究科講義室（同上）
33 吹田	微生物病研究所	事務長室
34 吹田	微生物病研究所	所長室
35 吹田	産業科学研究所	管理棟 1階 講堂
36 吹田	産業科学研究所	インキュベーション棟 1階 講義室
37 吹田	蛋白質研究所	事務長室
38 吹田	社会経済研究所	A棟 2階 所長室
39 吹田	社会経済研究所	B棟 2階 会議室
40 吹田	接合科学研究所	所長室
41 吹田	接合科学研究所	会議室
42 豊中	附属図書館	総合図書館C棟 1階 館長室
43 吹田	附属図書館	理工学図書館 2階 会議室・研修室
44 吹田	医学部附属病院	病院長室
45 吹田	医学部附属病院	入札室
46 吹田	歯学部附属病院	病院長室
47 吹田	歯学部附属病院	中会議室
48 吹田	核物理研究センター	本館 2階 会議室
49 吹田	核物理研究センター	本館 2階 事務長室
50 豊中	サイバーメディアセンター	サイバーメディアセンター豊中教育研究棟 5階 セミナー室
51 吹田	サイバーメディアセンター	サイバーメディアセンター吹田本館 2階 中会議室
52 吹田	レーザー科学研究所	R215 研究所長室
53 吹田	レーザー科学研究所	R215 研究所長室
54 豊中	総合学術博物館	大学会館 4階（403）総合学術博物館 館長室
55 豊中	総合学術博物館	大学会館 1階 21世紀懐徳堂 CUBE
56 豊中	数理・データ化学教育研究センター	基礎工学研究科 1棟 I-204号
57 箕面	日本語日本文化教育センター	センター長室（1階）
58 箕面	日本語日本文化教育センター	会議室（4階）
59 吹田	免疫学フロンティア研究センター	拠点長室
60 吹田	免疫学フロンティア研究センター	会議室 1
61 豊中	全学教育推進機構	機構長室
62 豊中	全学教育推進機構	管理講義A棟 6階 応接室・中会議室
63 吹田	本部事務機構	ICホール 4階 会議室
64 豊中	本部事務機構	文理融合棟 6階 講義室
65 吹田	本部事務機構	本部棟 3階総務部長室
66 吹田	本部事務機構	本部棟 3階 301会議室
67 吹田	本部事務機構	本部棟 4階役員会議室
68 豊中	本部事務機構	総合図書館 6階 ホール
69 吹田	附属図書館	生命科学図書館 4階 会議室
70 東京	東京オフィス	多目的室 1
71 吹田	本部事務機構	共創イノベーション棟 2階 会議室 1
72 吹田	本部事務機構	共創イノベーション棟 2階 会議室 2～6（移動式）
73 吹田	本部事務機構	共創イノベーション棟 2階 会議室 2～6（移動式）
74 中之島	中之島センター	10階佐治三メモリアルホール
75 吹田	本部事務機構	本部棟 3階総長室
76 吹田	コンベンションセンター	MOホール
77 吹田	銀杏会館	3階阪急電鉄三和銀行ホール
78 豊中	大学会館	講堂
79 東京	東京オフィス	総長室
80 東京	東京オフィス	共用スペース